

富山県成長戦略ビジョンセッション(立山町)



令和3年10月7日

富山県知事 新田 八郎

富山県成長戦略会議（令和3年2月19日設置）

○将来に向けた成長戦略やビジョンを検討

- 委員 ・ 座長：中尾哲雄氏（富山経済同友会特別顧問） ほか委員9名
・ 特別委員：安宅和人氏（慶応義塾大学環境情報学部教授、ヤフー(株)CSO）

○これまでの検討スケジュールとテーマ

日時等		テーマ
R3. 2. 19	第1回	これからの新地方都市のビジョン
3. 29	第2回	ベンチャー創業支援と規制緩和・官民連携
4. 28	第3回	デジタル化とデータサイエンス教育
5. 31	第4回	目指せポータルランド！観光・移住・子育てと広報戦略
6. 14	第5回	ストップ人口減少！移住政策と女性活躍
7. 26	第6回	中間とりまとめ

➡ 会議での議論を受け「富山県成長戦略中間とりまとめ」を公表しました。

※「成長戦略」：総合計画を補完するもの

「総合計画」と「成長戦略」

総合計画…県政運営の中長期的な計画

※産業、インフラ、医療・福祉、文化・スポーツ、教育、環境、災害対策など、県政全般を網羅

成長戦略…社会情勢が大きく変動する中で、スピード感を持って取り組む必要のある分野について議論



「真の幸せ」 (ウェルビーイング) の向上を目指す

「真の幸せ」(ウェルビーイング)とは

◆ウェルビーイング (well-being)

収入などの外形的な価値だけでなく、キャリアなど社会的な立場、周囲の人間関係や地域社会とのつながりなども含めて、**自分らしく生き生きと生きられること、主観的な幸福度を重視した「真の幸せ」**



例えば…

- 自分のやりたいことにチャレンジできる
- 地域や人とのつながりがある
- 自由に選択できる実感がある

幸せ!

富山県成長戦略のビジョン

○富山県成長戦略のビジョン

幸せ人口1000万

～ウェルビーイング先進地域、富山～

【知事メッセージ全文は県HPに掲載しています】



「中間とりまとめ」の概要

「真の幸せ」（ウェルビーイング）中心の成長戦略

- ◆ 「真の幸せ」（ウェルビーイング）の向上
- ◆ 次世代の価値を産む人材の集積

＜成長戦略の6つの柱＞

- ① 真の幸せ（ウェルビーイング）戦略
- ② まちづくり戦略
- ③ ブランディング戦略
- ④ 新産業戦略
- ⑤ スタートアップ支援戦略
- ⑥ 県庁オープン化戦略

① 真の幸せ(ウェルビーイング)戦略

- 県の発展に必要な人材集積のため、多様な人材が生き生きと暮らせる環境作りに取り組む。
- 特に、若い女性のウェルビーイング向上のため、女性の多様性を認め、女性を取り巻く環境を改善する。
- 県外の方々を温かく受け入れ、誰もが活躍できる文化を育むことで、人材交流を活発化。



ウェルビーイングを通じた人材集積と「出入りの活性化」により、活力ある地域社会を目指したい！

② まちづくり戦略

- 県内の人々が幸せになり、県外の人をひきつける**富山らしい個性的なまちづくり**。
- **富山の美しい風景**を活かす。
- 新型コロナなどの**感染症や自然災害に対応**できるまちづくり。



県民にも県外の方にも、居心地がいいまちづくりを目指したい！

③ ブランディング戦略(広報/観光/移住)

- 人々の暮らしに触れる旅、富裕層向けサービス。
- 県民の幸せな生活そのものが観光資源に。
- 一人一人が、富山の魅力を発信。
- リモートワークや多拠点居住も含めた、富山を訪れる人々とのつながりを構築する。



「関係人口1,000万人」の富山県を目指したい!

④ 新産業戦略

- 地元企業の育成や、県外の消費を呼び込み、「外貨の稼げる」自立した経済圏を目指す。
- 県内企業のDX化や高付加価値化への支援。
- データサイエンス教育やSTEAM教育など人材育成の強化



「新産業の創出」や「実証実験立県とやま」を目指したい！

⑤ スタートアップ支援戦略

- **スタートアップ**(起業)に**チャレンジする人**が、県内でのびのびと活動できる環境づくり。
- スタートアップ企業の人材やノウハウを補完する**助言、相談、支援**。
- 代替わりで飛躍する「**跡継ぎベンチャー**」候補を見つけ、支援。



意欲ある方が起業に挑戦しやすい環境を目指したい！

⑥ 県庁オープン化戦略

- 民間や市町村の**関係者と連携して動ける県職員**の育成や、**県庁の組織文化を活性化**。
- **行政手続きのデジタル化**や、県民目線に立った県庁ホームページの改善、行政情報の**オープンデータ化**を進める。



県民参加や官民連携が行いやすい県庁を目指したい！

富山県成長戦略会議 今後の取組み

①成長戦略の6つの柱ごとにワーキンググループを設置

具体的な施策を検討し、令和4年度予算に反映

②15市町村でのビジョンセッションの開催

対話型ワークショップでの意見交換

③県内外から仲間が集うトークイベントの開催

成長戦略のビジョンを発信し、県内外から仲間を集め、戦略の実現等について話し合う